

緑のカーテン取り組み情報



お名前	山梨市役所 環境課 新エネルギー推進担当（山梨市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、朝顔（西洋朝顔：東洋朝顔）		
設置場所	山梨市役所庁舎東館（2ヶ所）、西館（2ヶ所）		
カーテンの大きさ	高さ：約 3.5m, 幅：約 3.7m	取り組み年数	8年目

緑のカーテンの効果

緑のカーテンを設置した場所は、西館1階正面入口横2ヶ所と東館1階正面入口風除室外側です。どちらも全面ガラス張りで窓の開閉が出来ない箇所、普段はブラインドなどで日差しを遮ります。しかし、夏期は緑のカーテンがブラインドの役目を担ってくれます。葉の緑と色とりどりの花がカーテンいっぱい広がる光景は訪れる来庁者の目に止まり、立ち止まってゆっくり眺めていく人も大勢います。

育てる際の工夫・苦労

今回の緑のカーテンではゴーヤと朝顔を選びました。どちらも育てやすく、緑のカーテンに相応しい植物です。毎年プランターに苗を植え付けていますが、まず有機堆肥を混ぜ込んだ土をつくり、土壌面が乾かないようにわらを敷いています。今年の気候は6月以降晴天日が続き、梅雨時期の降水量も少なかったため、朝夕2回の散水を行いました。葉に勢いがなく、全体的に小ぶりで色も薄く、生育途中で枯れてしまう葉も見られました。葉を食いちぎるカメムシが多く見られたため、定期的に薬剤を散布して駆除を行いました。

感想・楽しみ方など

緑のカーテンで収穫したゴーヤは庁舎東館入口へ設置し、来庁者が自由に持ち帰れるようにしました。今年は、昨年より植え付ける時期が早くはあったのですが、連日の猛暑による高温と降雨量が少なかったことによる乾燥した気候の影響もあり、つるが細くなってしまったのですが、何とか緑のカーテンとして育てることが出来ました。